

算数科年間指導計画(シラバス)

第4学年

広島市立草津小学校

学習目標

- (1) 除法についての理解を深め、適切に用いることができるようにする。また、小数及び分数の意味や表し方について理解できるようにするとともに、小数の加法及び減法の意味について理解し、それらの計算の仕方を考え、適切に用いることができるようにする。
- (2) 面積の意味について理解し、簡単な平面図形の面積を求めることができるようにするとともに、角の大きさの意味についてできるようにする。
- (3) 図形を構成する要素に着目して、基本的な図形についての理解を深めることができるようにする。
- (4) 数量やその関係を式やグラフを用いて表したり考察したりすることができるようにするとともに、目的に応じて依存関係を調べたり分類整理したりすることができるようにする。

授業の工夫

児童が算数の学習は、「楽しいもの」・「役に立つもの」という実感をもつことができるような授業を心がけていきたいと思います。そのために、いろいろな教具や教材を使って作業的・体験的な活動を多くとり入れ、具体的なイメージを思い浮かばせながら授業を進めていきます。また4年生では、計算技能の習得が大きな比重を占めます。繰り返し練習することにより確実に計算技能を身につけさせていきたいと思います。

年間授業計画

月	単 元 名	評 価 の 観 点	
4	合計が同じカード 1 大きな数 一円玉をならべる 電たくを使って計算しよう	<p>【算数への関心・意欲・態度】 知識や技能などの有用さ及び数量や図形の性質や関係を調べたり筋道を立てて考えたりすることのよさに気づき、進んで生活に生かそうとする。</p> <p>【数学的な考え方】 算数的活動を通して数学的な考え方の基礎を身に付け、事象について見通しをもち筋道を立てて考える。</p> <p>【数量や図形についての表現・処理】 整数や小数の計算が確実にでき、それらを用いるとともに、図形の面積を求めたり、図形を作図したり、数量の関係などを表したり調べたりする。</p> <p>【数量や図形についての知識・理解】 数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、小数や分数の意味と表し方、面積の意味、基本的な図形の意味及び数量の関係の表し方や調べ方を理解している。</p>	
5	2 円と球 たからさがし 3 わり算		
6	4 計算のしかたを考えよう 1けたでわるわり算 カードを使ったわり算 わり算ゲーム		
7	5 しりょうの整理 ポスターを作ろう 6 角		
9	7 形をかく 三角形 形も大きさも同じ三角形をかこう さいころを作ろう		
10	8 2けたでわるわり算 虫食い算 とんだ長さ		
11	9 面積 ペントミノ		
12	10 小数 11 小数の計算を作ろう 11 がい数 スーパーで買い物 どんなところががい数が使われているのかな		
1	12 折れ線グラフ 組み合わせたグラフ 部屋の広さベスト3をさがそう		
2	13 式と計算 数作り 14 分数		
3	15 4つに分けよう ともなって変わる量 ふしぎな時計 16 4年のまとめ		
年間授業時数 150時間			
			評 価 の 方 法
			<p>単元ごとのテスト、小テストなどを中心に家庭学習や学習態度、発表など普段の学習の様子を加味して評価します。</p>